

星総合病院における感染対策の取り組み

- ◆ 職員が一丸となり感染症対策の基本となる標準予防策及び健康管理を徹底し、感染症の院内への持ち込み防止及び院内での感染拡大防止に努めています。
- ◆ 感染対策委員会及び感染対策チームを設置し、感染症や感染対策に関する問題に組織的・計画的に対応しています。
- ◆ 感染対策の知識を身につける為、全職員を対象に施設のマニュアルに基づいた教育・研修を年に2回以上実施し、感染対策マニュアルは、科学的根拠に基づき且つ施設の実情に合わせたものへ必要時改訂しています。
- ◆ また計画的に感染対策チーム員による院内各部署のラウンドを行い、感染対策の現状を確認します。
- ◆ 感染症の治療のため、抗菌薬が適正使用されるよう、抗菌薬適正使用推進チームを組織し毎週会議を開催し、治療経過の確認と必要時介入を行っております。
- ◆ 地域連携施設間で発生した課題に協力して対応するため、日頃から感染症の発生状況や抗菌薬の使用状況などを合同カンファレンスを通じて把握・共有することで、地域の医療機関とともに感染症治療および感染対策の質向上に努めています。